

上位目的	豊岡に暮らす価値を認め、豊岡で暮らすことに自信と誇りを持って住む人が増えている			
戦略目的A	暮らすなら豊岡と考え、定住する若者が増えている			
	指 標	基準値 (2014年(度))	2017年実績値	目標値 (2019年(度))
	人口の社会増減の緩和（転入－転出） （※兵庫県市町別人口推計調査1～12月）	△313人	△172人	△281人

主要手段－具体的手段		重要業績評価指標（KPI）	基準値 (2014年(度))	目標値 (2017年(度))	実績値 (2017年(度))	目標値 (2019年(度))	2017年度事業 (●は重複する事業、※は市以外の団体の主催事業)
手段A 01	豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている (情報発信)	○ 豊岡と移住に関する単語を組み合わせた語句の検索数 「豊岡_移住or就職orUターンorIターンor暮らしor仕事」	980件	1,472件	— ※有料化に伴い最終年のみ計測検討	1,800件	
01-01	様々なメディア等で豊岡が取り上げられている	○ 豊岡に関する情報がテレビ、雑誌、WEBマガジン等に取り上げられた回数	45件	72件	86件	90件	○ 豊岡エキシビション ○ メディア・旅行エージェント招聘（※）
01-02	WEBやSNS等で豊岡の情報が共有されている	○ Facebook「大好き豊岡応援隊」 いいね済数	2,839件	4,072件	3,682件	4,894件	○ 移住定住促進プロモーション戦略 (ホームページ内容更新、Facebook広告等)
		○ 豊岡市移住定住ポータルサイト 閲覧数	18,000件 (2015年度)	27,000件	86,393件	36,000件	○ Uターン就職情報発信 (「ジョブナビ豊岡」、成人式を起点とした情報発信等)
01-03	豊岡の魅力を語る人々が世界中にいる	○ 城崎国際アートセンター(KIAC)アーティスト・イン・レジデンス滞在者数(累積)	501人	1,096人	1,250人	1,366人	○ アーティスト・イン・レジデンス ● ディレクター等の配置(KIAC)
		○ 海外メディア(テレビ、雑誌、WEBマガジン等)掲載数	7件	24件	51件	26件	○ アーティスト・イン・レジデンス
01-04	豊岡を巣立った人たちが豊岡とつながっている	○ 成人式参加者の情報登録率(登録者数/参加者数)	未着手	—	20.0%	50.0%	○ 企業研究会、合同企業説明会 ○ 25歳同窓会
01-05	定住を検討する人に寄り添って、情報が提供されている	○ 豊岡市移住定住ポータルサイト 閲覧数	18,000件 (2015年度)	27,000件	86,393件	36,000件	○ 移住定住促進 (「リノストップ」窓口、現地案内人、豊岡暮らし体験住宅) ○ 豊岡移住相談会(合同移住フェア出展、テーマ別体験会) ○ 飛んでるローカル豊岡編集部支援
手段A 02	人々が豊岡の「豊かな暮らし」を楽しんでいる (高付加価値・成熟化)	○ 「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合	—	49.3%	42%	55%	
02-01	やりがいと安定した収入が得られる仕事が増えている	○ 基盤産業(靴産業と宿泊業)における若手従業員の新規雇用(正社員)数	未計測	—	集計中	60人	○ 革製靴・革小物生産能力育成 ○ 靴Uターン促進 ○ 環境経済事業支援 ○ IT企業立地支援 ○ 企業立地事業者工場等賃借料補助金 ○ 企業立地促進条例による奨励金 ○ コウノトリ育む農法無農薬栽培推進 ○ コウノトリ育むお米ブランド化推進
02-02	新たな事業や仕事にチャレンジする人が増えている	○ 創業件数	14件	17件	9件	25件	○ 新規就農総合支援 ○ 豊岡農業スクール ○ 靴縫製者トレーニング(※) ○ 空き店舗等開業支援補助金 ○ コワーキング豊岡(※) ○ 豊岡稽古堂塾 ○ 地域プロデューサーの配置 ○ Iターン者向けシェアハウス整備推進
		○ 新規就農者数(青年等就農計画の認定を受けた認定新規就農者及び豊岡農業スクール卒業生)(累積)	1名	14人	20人	18名	
02-03	人とつながり、支え合う喜びを感じる人が増えている	○ 「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合	—	49.3%	42.0%	55.0%	○ 図書館機能拡充
02-04	自然とのつながりを楽しむ人が増えている	○ 「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合	—	49.3%	42.0%	55.0%	○ コウノトリ野生復帰推進 ● 子どもの野生復帰

主要手段－具体的手段		重要業績評価指標（KPI）	基準値 (2014年(度))	目標値 (2017年(度))	実績値 (2017年(度))	目標値 (2019年(度))	2017年度事業 (●は重複する事業、※は市以外の団体の主催事業)
02-05	自分の時間を持ち、暮らしを楽しむ人が増えている	○ 「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合	—	49.3%	42.0%	55.0%	○ 文化芸術振興計画策定 ● ディレクター等の配置（KIAC） ○ 文化芸術創造交流（Toyooka Art Season2017） ○ 文化芸術創造交流（市民参加の演劇、演劇ワークショップ）（※） ○ 芸術文化情報発信（市民講座＆ワークショップ、学校へのアーティスト特別派遣） ○ 永楽館歌舞伎 ○ 芸術文化担当参与の設置
02-06	外から豊岡とつながり、行き来する関係人口が増えている	○ 城崎国際アートセンターの地域交流プログラム等自主事業への市外からの参加者数(累積) ○ 但馬空港助成利用件数（市内出身者及びその家族、ビジネス利用） ○ 城崎温泉駅乗客数（定期利用者以外）	2,226人 (2015年度) 2,039人 313,346人 (2015年)	3,514人 3,815人 322,638人	3,789人 2,988人 5月末 取得予定	4,800人 5,000人 331,930人	○ 城崎国際アートセンター自主事業
手段A 03	豊岡で人々が世界と出会っている（ローカル&グローバル）	○ 移輸出額（兵庫県市町民経済計算）	232,469百万円 (2013年度)	249,517百万円	1年遅れで 公表	258,040百万円	
03-01	世界中から人々が来訪し、豊岡を楽しんでいる	○ 外国人宿泊者数（人泊）	15,231人泊	47,000人泊	50,800人泊	80,000人泊	○ 外国人観光客プロモーション（広告配信、旅行博出展等） ● 観光地マーケティング（国内・外国人のデータ収集、分析、戦略立案） ○ 京都丹後鉄道特急車両改修（※） ○ 夢但馬周遊バス運営（※） ○ 東京直行使実現 ○ 城崎温泉街交通環境改善 ○ 円山川沿線サイクリングロード整備
03-02	メイドイン豊岡が世界に広がっている	○ 製造品出荷額のうち直接輸出額（工業統計） ○ 海外におけるコウノトリ育むお米取り扱い店舗数	未計測 0店	— 3店	平成30年頃 取得予定 9店	基準値把握 後に設定 5店	○ コウノトリ育むお米海外販売推進 ● アーティスト・イン・レジデンス
03-03	国内外から優れた人材が集まり、豊岡の魅力を高めている	—	—	—	—	—	○ 専門職大学の誘致
03-04	世界の人々と対等に向き合う人材が増えている	○ 外国人宿泊客を受け入れている宿泊施設の数（Visit Kinosaki登録旅館数）	0件	60件	69件	100件	● 観光地マーケティング
手段A 04	子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている（次世代育成）	○ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童・生徒の割合	小学生41.9% (2015年度) 中学生32.9% (2015年度)	小学生51.0% 中学生47.0%	小学生38.2% 中学生28.0%	小学生 60.0%以上 中学生 60.0%以上	
04-01	子どもたちが豊岡のことをよく知っている	○ 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある児童・生徒の割合	小学生62.5% (2015年度) 中学生56.3% (2015年度)	小学生66.0% 中学生63.0%	小学生65.3% 中学生59.9%	小学生 70.0%以上 中学生 70.0%以上	○ おっとりっしゃ！とよおかのものづくり（※） ● ふるさと教育 ● 子どもの野生復帰 ○ 高校生リターン意識向上（市内高校生企業見学会、先輩によるキャリア教育授業等）
04-02	子どもたちが様々なコミュニティの中で役割を果たしている	○ 地域の行事に参加している児童・生徒の割合	小学生92.1% (2015年度) 中学生67.2% (2015年度)	小学生94.0% 中学生71.0%	小学生90.3% 中学生67.5%	小学生96% 以上 中学生75% 以上	● ふるさと教育
04-03	子どもたちが豊岡で外国人とのコミュニケーションを楽しんでいる	○ 中学校卒業時の英語検定3級以上の合格者数	23.0% (2015年度)	35.0%	29.9%	45.0%	○ コミュニケーション教育 ○ 英語教育 ○ 英語遊び保育 ○ 豊岡の未来を創る高校生支援
04-04	子どもたちの想像の翼、行動の翼が世界に羽ばたいている	○ 国際交流事業等で海外に派遣した子供の数（累積） ○ 子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭訪問学校数（累積）	30人 3校	111人 21校	85人 25校	165人 41校	○ 大韓民国・アメリカ・モンゴルとの交流 ○ 子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭開催（※）

(※) は市以外の団体の主催事業

上位目的	豊岡に暮らす価値を認め、豊岡で暮らすことに自信と誇りを持って住む人が増えている
------	---

戦略目的B	多くの子どもでにぎやかな家庭を持つ若者が増えている
-------	---------------------------

指 標	基準値 (2014年(度))	2017年実績値	目標値 (2019年(度))
出生数	595人	585人	650人
合計特殊出生率	1.82人 ※注1	— ※注2	1.92人

※注1 2008～2012年平均値
 ※注2 次回測定値は、2013～2017年平均

主要手段－具体的手段		重要業績評価指標（KPI）	基準値 (2014年(度))	目標値 (2017年(度))	実績値 (2017年(度))	目標値 (2019年(度))	2017年度事業 (●は重複する事業)
手段B 01	若い夫婦の数が増えている	○ 婚姻数	303組	282組	今秋公表	278組	
01-01	多種多様な出会いの機会が充実している	○ 出会い交流機会の参加者数（人）	288人	576人	446人	576人	○ 婚活応援プロジェクト「はーとビー」への補助 ○ 民間団体への婚活・恋活イベント開催補助 ○ 出会いサポート企業推進
01-02	交際・結婚に向けた独身者へのきめ細かな支援体制が充実している	○ 交際・結婚支援のしくみを利用している人数（人）	56人	200人	321人	150人	○ 社会福祉協議会の結婚相談所機能拡充 ○ ボランティア仲人養成
01-03	若者が集い、交流する場が増えている	○ 集い、交流する場の情報を入手している人数（人）	未計測	500人	546人	1,000人	○ SNSを活用した出会いにつながる情報発信
手段B 02	夫婦一組あたりの子どもの数が増えている	○ 児童手当世帯当たりの児童数 (中学生以下／公務員を除く児童手当受給者)	1.75人	1.8人	1.74人	1.85人	
02-01	出産への応援がある	○ 産後、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができたとする母親の割合	75.7% (2015年)	76.0%	85.2%	80.0%	● 子育て世代包括支援センター ○ 産前・産後サポート事業 ○ 産後ケア事業（宿泊型、訪問型） ○ 特定不妊治療費助成・不育症治療費助成
02-02	育児への応援がある	○ 市の子育て支援サービスを活用、または頻繁に活用している小学生以下の子どもがいる世帯の割合	48.2%	50.0%	48.9%	55.0%	● 子育て世代包括支援センター ● ファミリーサポートセンター事業
02-03	仕事の両立への応援がある	○ 保育所の待機児童数	25人	0人	56人	0人	● ファミリーサポートセンター事業
		○ 放課後児童クラブの待機児童数	55人	0人	0人	0人	
02-04	パートナーの応援（理解と協働）がある	○ パートナーは育児をよくやっていると思う母親の割合	57.8% (2015年)	57.0%	56.2%	60.0%	○ 子育てセンターの交流事業「パパとあそぼうデー」など
02-05	まちを挙げた子育てへの応援がある	○ 子育てを支援する活動に関わっていると回答した市民の割合	17.0%	15.0%	11.9%	20.0%	○ 子育て広場整備 ○ こども支援センター機能拡充 ○ FMジャングル夢チャレンジ
		○ 周りの人が子育てを応援してくれる環境が、豊岡で暮らす価値や魅力と考える市民の割合	14.2% (2016年)	15.0%	14.3%	20.0%	

(※) は市以外の団体の主催事業

■ H29年度 豊岡市地方創生事業実施効果検証報告（「豊岡市地方創生総合戦略第3版」）

資料3-1

戦略目的 A	暮らすなら豊岡と考え、定住する若者が増えている（移住・定住促進に係る戦略）		
KPI（重要業績評価指標）	人口の社会増減の緩和（転入－転出）	基準値 （H26）	△313人（転入1,762人－転出2,075人）
		目標値 （H31）	△281人
		H29実績	△172人（転入1,986人－転出2,158人）

主要手段 01	豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている（情報発信）		
KPI（重要業績評価指標）	H30.3月末		
	目標値	実績値	
豊岡と移住に関する単語を組み合わせた語句の検索数 「豊岡_移住or就職orUターンorIターンor暮らしor仕事」		1,308件	有料化に伴い 最終年のみ計 測検討

具体的手段 01-01	様々なメディア等で豊岡が取り上げられている		
KPI（重要業績評価指標）	H30.3月末		
	目標値	実績値	
豊岡に関する情報がテレビ、雑誌、WEBマガジン等に取り上げられた回数		72件	86件

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定				
				H30.3月末				
		目標値	実績値					
1	豊岡エキシビション	テレビ・雑誌・WEBサイト等の媒体で、豊岡の魅力（取組・文化等）を紹介してもらうため、メディアやインフルエンサーを対象に、東京でイベントを開催し、豊岡市への取材や媒体掲載につなげる。	4,838	<ul style="list-style-type: none"> 参加者数 参加メディア数 メディア掲載数 豊岡エキシビションをきっかけとした取材数 	500人 25件 35件 11件	220人 35件 1件 8件	【成果】 イベント自体がメディアに取り上げられることを目的とせず、参加者の市に関する情報アップデートとメディアとの関係維持・構築を目的としたため、メディア掲載数は1件となったが、メディアとの関係性が維持・強化され年々取材件数が増加している。 【課題】 開催時期・場所・内容によってはメディア関係者が参加しづらいケースもあるため、考慮が必要。 【今後の対応】 開催日・内容・見せ方に工夫が必要ではあるが、首都圏で年に1回、豊岡ブランドを伝える場、豊岡に関わりが深い方々と情報交換をする場として開催するとともに、年間を通じてメディア関係者への情報提供、取材受入を引き続き実施する。	大交流課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	H30.3月末			
					目標値	実績値		
2	メディア・旅行エージェント招聘事業	国内外のテレビ・雑誌・WEBサイト等の編集者、インフルエンサー、旅行エージェント等を招聘し、市の取組みや観光素材を取材してもらいメディア等への露出や観光商品造成につなげる。	3,016	・国内メディア掲載数 ・海外メディア掲載数 ・メディア招聘数	72件 18件 17件	86件 17件 18件	【成果】 特に国内メディアへの掲載数が増加しており、影響力のある媒体への掲載が、別の取材につながるケースも見られる。 【課題】 市、観光地のブランドを保つため、掲載媒体の選定にも配慮が必要。 【今後の対応】 ブランドイメージを守りながら、これまで関係を築き上げたメディアのみならず、新たなメディアへの積極的な営業・招聘を行う。	大交流課 (豊岡 ツーリズム 協議会)

具体的手段 01-02	WEBやSNS等で豊岡の情報が共有されている
KPI (重要業績評価指標)	
	H30.3月末
	目標値 実績値
Facebook「大好き豊岡応援隊」いいね済数	4,072件 3,682件
豊岡市移住定住ポータルサイト閲覧数	27,000件 86,393件

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	H29.3月末			
					目標値	実績値		
3	移住定住促進プロモーション戦略事業 (プロモーション戦略、ポータルサイト等作成)	豊岡の暮らしの魅力について様々なツールを用いて効果的なプロモーションを行い、移住定住ポータルサイト「飛んでるローカル豊岡」へ誘導し、豊岡が移住地の選択肢となるよう導いていく。	12,520	・ポータルサイトの“ページ/セッション数” ・Facebookページへのいいね!の数	5.0% 1,000件	3.4% 2,209件	【成果】 Facebookページへの記事投稿を定期的に行うことで、ページへのいいね!が目標値の2倍以上であった。ポータルサイトの記事やコンテンツを充実させることで移住希望者への豊岡の認知度拡大につながっている。 【課題】 ポータルサイト内での回遊(ページ/セッション数)を増やす必要がある。 【今後の対応】 SEO対策や、記事内に他ページへのリンクを貼ることで回遊を増やすなどの改善を行う。	環境経済課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
4	Uターン就職情報発信(①ジョブナビ豊岡、②成人式情報発信、③就活応援ブック)	①市が運営するU・I・Jターン支援、求人・企業情報サイトのジョブナビ豊岡による情報発信を行う。 ②成人式参加者とつながり、市の魅力や企業・仕事に関する情報発信を行う。 ③市内の高校を卒業した大学3年生を中心に、豊岡市内企業の情報を掲載した冊子を配布。就職を機にUターンする若者を増やす。	5,113	・サイト閲覧数 ・ユニークユーザー数	46,000件 30,000件	63,963件 44,739件	【成果】 主に全面改修後のU・Iの改善や広告からの入流によって、閲覧数、UU数ともに目標値を上回っておりサイトの認知とともに情報発信が行えている。 【課題】 成人式での登録数が目標を大きく下回っている。また、ジョブナビ豊岡のUU数に比べサイト閲覧数が伸びていない。 【今後の対応】 情報発信の母数確保のため、サイトのUU数や成人式の登録者数の増加の検討を行う。サイト訪問(リピーター含む)とともに回遊率を上げるための改善を引き続き行っていく。	環境経済課

具体的手段 01-03		豊岡の魅力を語る人々が世界中にいる	
		KPI (重要業績評価指標)	
		H30.3月末	
		目標値	実績値
城崎国際アートセンター(KIAC)アーティスト・イン・レジデンス滞在人数(累積)		1,096人	1,250人
海外メディア(テレビ、雑誌、WEBマガジン等)掲載数		24件	51件

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
5	アーティスト・イン・レジデンス事業	選考による国内外の最先端アーティストが、滞在制作を発表し、観光大使となって豊岡の魅力を世界中に発信していく。また、市民に優れた舞台芸術に触れる機会を提供する。	13,060	・公募プログラムの応募件数 ・海外からの応募件数	45件 14件	94件 53件	【成果】 効果的な情報発信により倍層する成果が得られた。 【課題】 演劇見本市などの場での有効な情報発信の継続 【今後の対応】 継続した事業参加の呼びかけを行う。	大交流課
6	ディレクター等の配置(KIAC)	城崎国際アートセンターを芸術文化の国際的戦略拠点に位置付け、運営・芸術活動・地域との連携体制及び情報発信を強化するため、専門的知識を有する人材(マーケティング・ディレクター、プログラム・ディレクター、アート・コーディネーター)を配置する。	19,994	・地域交流プログラム等自主事業等への参加者数 ・公募プログラムの応募件数 ・海外からの応募件数	4,500件 45件 14件	2,113件 94件 53件	【成果】 参加数が減少したものの公演内容によるところが大きく成果が得られたと考える。 【課題】 より有効な公演内容の健闘・情報発信の検討 【今後の対応】 市民への公演内容の周知と参加の呼びかけを継続する。	大交流課

具体的手段 01-04		豊岡を巣立った人たちが豊岡とつながっている						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
成人式参加者の情報登録率 (登録者数/参加者数)				—	20.00%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
7	企業研究会、合同企業説明会	豊岡出身の京阪神に在学する大学生等と市内企業若手職員数名をキーパーソンに据え、大阪で懇親会を開催	8,814	・ブース訪問者の延べ人数 ・企業研究会参加者へのアンケート参加前と参加後の意識変化の数値化	250人 15%向上	282人 16.6%向上	【成果】 ブース訪問者、地元就職意識ともに目標を上回った。 【課題】 売り手市場となっている就活生(参加者)の確保 【今後の対応】 意識が向上した人たちを確実にUターンへ導くため、継続的な情報発信だけでなく、個別のリクルーティング等により、企業とのマッチングを図る。	環境経済課
8	25歳同窓会	市内の高校を卒業した満25歳になる人を対象とした同窓会を開催	3,244	・同窓会参加者数 ・公式SNSページへの投稿数	200人 —	174人 63件	【成果】 参加者の職業実態・Uターン意向の把握 地元出身の若者のコミュニティ形成 【課題】 参加者数目標達成のための集客 【今後の対応】 若者による主体的な活動(集客・情報発信を含む)への支援強化	環境経済課

具体的手段 01-05		定住を検討する人に寄り添って、情報が提供されている						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
豊岡市移住定住ポータルサイト 閲覧数				27,000件	86,393件			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
9	移住定住促進(ワンストップ窓口、現地案内人、豊岡暮らし体験住宅)	移住前後のギャップやミスマッチを解消するとともに、生活等のリアルな情報提供や相談に対応するため、ワンストップ窓口や支援の仕組みづくり等の移住定住の受入体制を構築する。また、移住を希望する方々が定住できるように様々な支援を行う。	1,887	・窓口を利用して移住した人 ・田舎暮らし体験施設の利用者数(延べ) ・窓口への問合せ件数	30人 30人 200人	61人 210人 242人	【成果】 問合せ件数及び窓口を利用して移住者数が増加 【課題】 問合せ件数の増加に対して、市職員以外の現地案内人等との連携体制の強化 【今後の対応】 田舎暮らし体験施設は廃止し、新たに移住促進支援補助金を創設。より移住希望者のニーズに合った支援、サポートを行う。	環境経済課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
10	豊岡移住相談会（合同移住フェア出展、テーマ別体験会）	首都圏や関西圏の都市在住者に向け、豊岡市の魅力を発信し、豊岡への来訪や移住促進を図るため、各種移住フェアへの出展や移住体験会を開催する。	4,265	<ul style="list-style-type: none"> 合同フェア等での相談件数 豊岡移住相談会から豊岡に訪問した人の数 	<ul style="list-style-type: none"> - 73件 20人 6人 	<p>【成果】</p> <p>移住意向を持つ潜在者が多い都市部でのフェア出展、体験会開催により効率的な情報発信に繋がっている。</p> <p>【課題】</p> <p>移住フェアや移住相談会から豊岡来訪への導き</p> <p>【今後の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> 移住ターゲットに合った移住フェアを選定し出展する。 移住相談会の開催場所や時期を移住希望者の動向等を検証し決定する。 	環境経済課	
11	飛んでるローカル豊岡編集部支援（編集部支援、ライター育成）	豊岡への移住定住を促進するために、市民自らがライターとなり、地域に根差した豊岡での暮らしや子育て、教育、医療、仕事などの情報発信を行う。	5,350	<ul style="list-style-type: none"> 市民ライターが投稿した記事数 市民ライターの数 	<ul style="list-style-type: none"> 100件 54件 15人 25人 	<p>【成果】</p> <p>ライター数が増え、ライターの職種なども多様化したため様々な切り口からのリアルな豊岡の暮らしを発信できる体制となった。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人あたりの記事本数を増やす必要がある。 定期的な記事配信 <p>【今後の対応】</p> <p>オンライン上だけでなくオフラインでの移住希望者との接点も増やしていく。</p>	環境経済課	

主要手段 02	人々が豊岡の「豊かな暮らし」を楽しんでいる（高付加価値・成熟化）		
KPI（重要業績評価指標）		H30.3月末	
		目標値	実績値
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合		49.3%	42.0%

具体的手段 02-01	やりがいと安定した収入が得られる仕事が増えている		
KPI（重要業績評価指標）		H30.3月末	
		目標値	実績値
基盤産業(鞆産業と宿泊業)における若手従業員の新規雇用(正社員)数		—	集計中

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定				
				H30.3月末				
				目標値	実績値			
12	革製鞆・革小物生産能力育成（特産振興事業）	専門技術を持つ講師による技術講習を実施し、革製鞆・財布等革小物を生産できる人材を育成する。	13,250	・革製品に取り組む事業所 ・講習会受講者数	1社 20人	3社 30人	【成果】 技術取得の成果があった。 【課題】 商品化に向けた更なる技術の向上。 【今後の対応】 商品化の実現に向け、継続した技術講習を実施する。	環境経済課
13	鞆Uターン促進（特産振興事業）	鞆業界と一体となって、①鞆業界の成長及び職業としての魅力向上を図り、②並びに鞆で働く魅力をターゲット層に届け、③鞆産業で働くために移住する若者を増やす。	2,000	・市外(近隣自治体除く)から豊岡市内鞆関係企業へのUターン就職者数(当該年度新卒以外就職者及び翌年度新卒内定者) ・鞆製造品出荷額等	30人 122億円	6人 114億円	【成果】 HPや動画によるPRを行った。 【課題】 若者への情報発信の工夫 【今後の対応】 飛んでるローカルと一体となって若者へ情報発信を実施し、Uターン就職者の積み増しを図る。	環境経済課
14	環境経済事業販路拡大支援	市内事業者の行う環境経済事業の売上向上のため、販路拡大に関する専門的知識を有するアドバイザーを招聘し、スタートアップ・経営・販路拡大などの支援を行う。	2,200	・製造品出荷額等	1,260億円	1,260億円	【成果】 販路の拡大に成果があった。 【課題】 売上実績に結び付くまでに時間がかかる。 【今後の対応】 継続したアドバイスの実施を進める。	環境経済課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
15	IT企業立地支援	市内の空き店舗等を活用し、IT関連企業の立地優遇制度と合わせて豊岡の魅力伝えることにより、IT関連企業の誘致の推進を図る。	9,600	・若者のIT関連企業Uターン就職数 ・企業訪問等による支援制度の紹介	10件 50件	1件 69件	【成果】 IT企業誘致の第一号となる企業の立地があった。 【課題】 継続的にIT企業が立地できるよう、市内の人材育成が必要 【今後の対応】 IT企業誘致に必要な人材育成について関係者と協議を行う。	環境経済課
16	企業立地事業者工場等賃借料補助金	事業者が、土地、建物もしくは機械設備を賃借して工場等を新增設する場合、又はオフィスビル等の建物を賃借して事務所、営業所等として利用する場合に賃借料の一部を補助する。	2,000	・企業の立地件数(①市外からの立地②及び市内企業の増設に伴う新規用地への立地) ・企業の増設件数	1件 2件	2件 1件	【成果】 新規立地及び設備投資を行うにあたり、指定事業者申請を行う企業が数件あった。 【課題】 企業立地に関して情報収集する手段を充実する必要がある。 【今後の対応】 企業立地に対応するため、積極的な企業訪問並びに関係機関との連携を行い情報収集と制度周知を行う。	環境経済課
17	豊岡市企業立地促進条例による奨励金	指定事業者(投下固定資産総額5千万以上、常用従業員の新規雇用者数1人以上他)に対し、雇用奨励金及び工場等設置奨励金を交付	22,078	・企業の立地件数(①市外からの立地②及び市内企業の増設に伴う新規用地への立地) ・企業の増設件数	1件 2件	2件 1件	【成果】 新規立地及び設備投資を行うにあたり、指定事業者申請を行う企業が数件あった。 【課題】 企業の新規立地に市で対応するための産業用地がない。 【今後の対応】 空港周辺産業用地の整備を行う。	環境経済課
18-01	コウノトリ育む農法推進事業(無農薬栽培実証事業、新品種試験栽培実証事業)	本市環境創造型農業の柱である「コウノトリ育む農法」の普及拡大へ向けた取組みにより、持続可能で強い豊岡農業の推進を図る。	27,734	・コウノトリ育む農法 無農薬栽培面積	95ha	135ha	【成果】 無農薬栽培面積が目標値を大きく上回った。 【課題】 収量と食味の高位安定を図り、さらに無農薬栽培を推進する必要がある。 【今後の対応】 作成した「無農薬栽培マニュアル」の活用や、高付加価値品種の試験栽培を行う。	農林水産課
18-02	コウノトリ育む農法推進事業<<旧地域再生>>(無農薬栽培チャレンジ事業、有機育苗システム構築事業)	無農薬栽培の普及促進を図るため、試行栽培に必要な機械貸出・運搬・指導業務と育苗と有機野菜栽培の供給実証業務をそれぞれ委託	10,000	・コウノトリ育む農法 無農薬栽培面積 ・(有)夢大地ハウス年間売上額(1棟あたり)	95ha -	135ha 80万円	【成果】 無農薬栽培面積が目標値を大きく上回った。 【課題】 収量と食味の高位安定を図り、さらに無農薬栽培を推進する必要がある。 【今後の対応】 チャレンジ事業で得た成果をもとに、ポット苗専用田植機及び除草機の導入支援を行う。	農林水産課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
19 01	コウノトリ育むお米ブランド化推進事業（市場価値維持向上事業、店舗と協力した情報発信事業）	「コウノトリ育むお米」の市場価値の向上を目指し、多くの消費者にコウノトリ育む農法の特徴を理解、共感してもらうため、店舗等と連携した様々な促進イベント等を実施する。	4,517	・コウノトリ育むお米 JAたじま買取価格 (無農薬米) ・コウノトリ育むお米 JAたじま買取価格 (減農薬米)	11,500円 8,300円	11,000円 8,200円	【成果】 買取価格は目標値を達成していないが、慣行栽培のお米と比較して高値で取引されている。 【課題】 栽培面積の拡大とともに新たな販路を開拓し、市場経済に認められた真のブランド米として確立させる必要がある。 【今後の対応】 国内の消費拡大を主軸に、海外マーケットへの安定的な参入も目指して販路開拓を積極的に推進する。	農林水産課
19 02	コウノトリ育むお米ブランド化推進事業（海外販路推進事業）	コウノトリ育むお米の優位性を熟知している商社と連携し、重点推進3カ国（イタリア、アメリカ、シンガポール）でのテスト販売等によるマーケットリサーチを実施し、海外販路の開拓を図る。	2,110	・コウノトリ育むお米 JAたじま買取価格 (無農薬米) ・コウノトリ育むお米 JAたじま買取価格 (減農薬米) ・コウノトリ育むお米 海外取扱国数	11,500円 8,300円 3カ国	11,000円 8,200円 2カ国	【成果】 アメリカ、香港への出展・プロモーションの結果、2か国で輸出が定番化した。輸出数量も順調に増加している。 【課題】 栽培面積の拡大とともに新たな販路を開拓し、市場経済に認められた真のブランド米として確立させる必要がある。 【今後の対応】 国内の消費拡大を主軸に、海外マーケットへの安定的な参入も目指して販路開拓を積極的に推進する。	農林水産課

具体的手段 02-02		新たな事業や仕事にチャレンジする人が増えている						
KPI (重要業績評価指標)		H30.3月末						
		目標値	実績値					
創業件数		17件	9件					
新規就農者数 (青年等就農計画の認定を受けた認定新規就農者及び豊岡農業スクール卒業生) (累積)		14人	20人					
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
				目標値	実績値			
20	新規就農総合支援 (青年就農給付金、若手農家支援、豊岡農業体験、親方農家発掘)	若手就農者への初期投資費用の支援のほか、短期農業体験による将来の移住・就農へとつなげる。また、国の青年就農給付金制度を活用し、年間最大150万円を最長5年間給付する。	26,773	新規就農者数	1人	6人	<p>【成果】 各施策の実績等により累計で14人の新規就農者を確保できた。</p> <p>【課題】 新規就農者を確保のため、全国の県および市町村において施策を充実させてきており、豊岡で農業を行う魅力やメリットなどを整理し、他地域との差別化を図ることが必要と考える。</p> <p>【今後の対応】 農業スクールや各種支援策の充実を図るとともに、情報発信を強化し、新規就農者の確保に努める。併せて、大規模農家および法人での雇用就農についての支援も検討する。</p>	農林水産課
21	豊岡農業スクール	就農意欲のある研修生 (年3人) の募集と、認定農業者への派遣研修 (最長3年) 事業を豊岡市認定農業者協議会へ委託し、将来の独立自営就農又は雇用就農につなげる。	9,560	・新規就農者数 (年次) ・新規就農者数 (累計) (H25年度～H36年度の間で30人)	1人	6人	<p>【成果】 各施策の実績等により累計で14人の新規就農者を確保できた。</p> <p>【課題】 新規就農者を確保のため、全国の県および市町村において施策を充実させてきており、豊岡で農業を行う魅力やメリットなどを整理し、他地域との差別化を図ることが必要と考える。</p> <p>【今後の対応】 農業スクールや各種支援策の充実を図るとともに、情報発信を強化し、新規就農者の確保に努める。併せて、大規模農家および法人での雇用就農についての支援も検討する。</p>	農林水産課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
22	靴縫製者トレーニングセンター	靴産業への就職に興味を持つ若者を対象に2週間程度のインターンを行う。また、靴産業への就職意思がある者に対する靴縫製者育成組合の技術指導(3ヶ月間)を支援する。	0	・トレーニングセンター卒業生のうち、豊岡市内靴関係企業への就職者数	20人	8人	【成果】 市内靴企業への人材確保の支援となっている。 【課題】 業界、各社との調整 【今後の対応】 インターン実施に向けて、業界等と協議・検討を行う。	環境経済課(豊岡市靴縫製者育成組合)
23	空き店舗等開業支援事業	市内の空き家、空き店舗を活用して新規出店の個人又は法人に対して補助を行い、魅力ある店舗等の新規開業を促進するとともに、空き店舗等の活用を図る。	13,008	・空き店舗等開業支援事業を利用した開業件数	10件	12件	【成果】 空き店舗の削減が図られた。 【課題】 なし 【今後の対応】 商工団体と連携して事業を推進する。	環境経済課
24	コワーキング豊岡整備	コワーキングとシェアオフィスのある空間と、二つの貸事務所を整備し、施設利用の活性化と経営の安定化を図る。	1,667	・コワーキング豊岡の利用者で、新たな事業を始める人数	1人	0人	【成果】 新規事業者はなかった。 【課題】 コワーキング利用者(会員)の獲得、新規事業者の掘り起しが課題である。 【今後の対応】 コワーキングでの創業支援事業を商工団体や金融機関と連携して行う。	環境経済課(但馬地域地場産業振興センター)
25	豊岡稽古堂塾	ビジネスに不可欠な基本スキルや、マーケティングの基礎などを受講生(民間人及び市職員)同士が討論・議論しながら身につける。	3,056	・提案されたビジネスプランの実用化件数	1件	0件	【成果】 民間から目標値を超える受講者があった 【課題】 受講生の多くが起業希望者ではないため、ビジネスプランの実用化が課題である。 【今後の対応】 民間のみならず市役所職員の積極的な参加を促す。	環境経済課
26 01	地域プロデューサーの配置(豊岡)	地域戦略(フードアルチザンとカバンアルチザン)を設定し、復興建築など歴史的建築物を活用した事業を展開する。	5,100	・豊岡駅通・宵田商店街での飲食店の開業件数	1件	2件	【成果】 地域の若手事業者による自発的なまちづくりに関する活動が生まれた 【課題】 地域プロデューサーが不在となっても、活動が継続できるかが課題である。 【今後の対応】 当面は地域プロデューサーが活動支援を行う。	環境経済課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
26 02	地域プロデューサーの配置 (城崎)	「地域の特徴を生かすまちづくり」を業務内容とし、城崎地域の資源、施設を生かし、観光客の滞在時間を延ばす施策の展開を図る。	5,250	・流出者数のピーク時間帯	9時以降ゆるやかに	9時以降ゆるやかに	【成果】 城崎文芸館のコンテンツを充実し、民間においても新たな商業施設が整備されている。 【課題】 滞留時間をより長くさせるため公共施設のグレードアップを図る必要がある。 【今後の対応】 未着手の事業を進める。	城崎振興局地域振興課
26 03	地域プロデューサーの配置 (竹野)	観光を切り口としたまちおこしにより、住民や移住者が竹野地域で住み続けることのできる基盤と仕組みを構築するため、地域や団体の地域力の維持・創出に資する活動をサポートする。	5,250	・竹野地域での新規起業業者数 ・コミュニティ活動の新規プログラム展開 ・フェノロジーカレンダー製作数 ・地域内での新たな生業(事業)創出数	2人 3件 1件 2件	1人 1件 1件 3件	【成果】 地域おこし協力隊の定住、新たな地域での生業の創出、NPOの設立等、地域内での動きが出始めた。 【課題】 継続が重要であり、動き始めた取り組み等が今後も続く仕組み、支援が必要である。 【今後の対応】 政策アドバイザーとして、当面竹野地域の地域づくりに助言をいただく予定にしている。	竹野振興局地域振興課
26 04	地域プロデューサーの配置 (日高)	地域資源を生かしながら、交流人口の増加や地域の雇用が創出される取組を関係者と一体になって展開する。	5,550	・(仮称)但馬・神鍋スマートフードプロジェクト実施による来訪者数	20,000人	0人	【成果】 事業賛同者7団体。(栃の実カフェ、蘇武の里、アグリガーデン、ガンビー、北村わさび、お米の北村、神鍋白炭工房) 【課題】 事業賛同者はあったものの、「協議会」の設置まで至らず。 【今後の対応】 農作業メニューの提供を行う。 賛同者間で調整を行い、お米を使った商品開発を行う。	日高振興局地域振興課
26 05	地域プロデューサーの配置 (出石)	住民組織「いずしのみらい」が策定した出石地域活性化計画に基づき、起業、事業拡大、人材育成等の事業計画作成及び実施を支援するため、助言や指導を行う。	5,250	・出石地域活性化計画に基づく起業	4件	3件	【成果】 空き家・空店舗を活用した企業が3件あった。また、20-40代の女性による活動団体が生まれた。 【課題】 適切なアドバイスの求め先が課題である。 【今後の対応】 関係団体(商工会、観光協会、まちづくり公社など)と連携しつつ、UIJターン・起業対策を行っていく。	出石振興局地域振興課
26 06	地域プロデューサーの配置 (但東)	移住者の受け入れと生業や内発型産業の創出を目的として、空き家を活用した移住促進住宅や交流拠点施設の整備と運営を支援する。	5,250	・移住世帯数	3件	4件	【成果】 小学校(資母小)児童数増につながった 【課題】 空き家は多いが、最終的入居に至らない場合が多い 【今後の対応】 取組みの継続	但東振興局地域振興課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29. 3月末			
					目標値			実績値
27	1ターナー向けシェアハウス整備の推進	企業等に就業する1ターナーした若者又は市内で就業することを目的として1ターナーし、市内で学ぶ若者が低廉な家賃で居住するためのシェアハウスの整備に係る費用を補助する。	6,000	シェアハウス入居者数	10人	6人	【成果】 なし 【課題】 制度の周知不足 【今後の対応】 企業訪問や各種会合で制度告知を行う。	環境経済課

具体的手段 02-03	人とつながり、支え合う喜びを感じる人が増えている
KPI (重要業績評価指標)	
H30. 3月末	
目標値	
実績値	
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合	49.3%
	42.0%

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29. 3月末			
					目標値			実績値
28	図書館機能拡充事業	豊岡市図書館未来プラン検討会議から提出された「豊岡市図書館未来プラン」の内容を精査したうえで、図書館の施設機能の整備、施設の長寿命化及び事業推進体制の見直しを行う。	17,902	図書館利用者数(入館者数)	253,000人	218,205人	【成果】 図書館未来プランに基づき、図書館業務の変革に着手できた 【課題】 利用者数は年々減少している 学校との連携に時間を要する 【今後の対応】 図書館未来プランの実施に向け、課題や懸案事項を解消しつつ図書館の将来像を形づくる。	生涯学習課

具体的手段 02-04		自然とのつながりを楽しむ人が増えている						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合				49.3%	42.0%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値	実績値		
30	コウノトリ野生復帰推進	コウノトリ野生復帰を通じた自然再生と地域再生の取組を、地域に深く根づかせるとともに、豊岡以外での取組と連携し普及啓発を図る。	6,554	—	—	—	【成果】 平成28年度に作成した普及啓発映像の外国語対応を実施した(英、仏、韓、中)。 【課題】 学校の英語教育(ふるさと教育)との連携 【今後の対応】 ・コウノトリ文化館シアタールームでの外国人来館者対応として活用。 ・海外での講演の場での活用。 ・外国人視察対応に活用。	コウノトリ共生課
31	子どもの野生復帰	キッズワイルド(自然体験教室)やファミリーキャンプなどを実施	11,254	・参加者数	110人	97人	【成果】 市内の子どもたちに継続的に自然体験学習の機会を提供できた。 【課題】 参加者の確保、小学校高学年、中学生の参加促進を図ること。 【今後の対応】 より効果的な体験プログラムの企画検討により、参加者の確保と効果拡大を図る。	生涯学習課

具体的手段 02-05		自分の時間を持ち、暮らしを楽しむ人が増えている						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合				49.3%	42.0%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定				
				H30.3月末				
				目標値	実績値			
32	文化芸術振興計画策定	市民文化の振興とともに魅力あるまちづくりに文化芸術の果たす役割は大きく、その指針となる「文化芸術振興計画」を策定する。	2,720	・豊岡市文化芸術振興計画の策定	策定	策定	【成果】 ・文化芸術政策シンポジウムを実施 ・2回の策定委員会、パブリックコメント(2/2~15日)を実施 【課題】 本計画の推進 【今後の対応】 本計画の戦略目的を達成するため、市政経営方針等の実施計画との整合性を図り、計画を推進する。	文化振興課
再掲	ディレクター等の配置(KIAC)	城崎国際アートセンターを芸術文化の国際的戦略拠点に位置付け、運営・芸術活動・地域との連携体制及び情報発信を強化するため、専門的知識を有する人材(マーケティング・ディレクター、プログラム・ディレクター、アート・コーディネーター)を配置する。	19,994	・地域交流プログラム等自主事業等への参加者数 ・公募プログラムの応募件数 ・海外からの応募件数	4,500人 45人 14人	2,113人 94件 53件	【成果】 参加数が減少したものの公演内容によるところが大きく成果が得られたと考える。 【課題】 より有効な公演内容の健闘・情報発信の検討 【今後の対応】 市民への公演内容の周知と参加の呼びかけを継続する。	大交流課
33	文化芸術創造交流事業(Toyooka Art Season)	文化施設などが連携して、演劇や音楽など多彩なジャンルのプログラムを「Toyooka Art Season(豊岡アートシーズン)」として展開し、文化芸術の創造性を通じて、市の魅力を内外に向け発信する。	12,032	・文化施設利用者数の増加	330,880人	集計中	【成果】 市が実施する文化事業を「Toyooka Art Season 2017」として展開した。夏・秋の2会期で合計61プログラムを実施した。 【課題】 参加者数拡大と、実施プログラムの精査。 【今後の対応】 関係課で事業全体の方向性、実施プログラムの内容につき協議する。	文化振興課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
34	文化芸術創造交流事業 (市民参加の演劇、演劇 ワークショップ)	一流の文化芸術活動を行 う劇団や俳優を招聘し、市 民(ターゲット:若者)を 巻き込んだ文化芸術創造交 流を行う。	11,599	・国内外の優れた団体 の公演の出演者等に 応募する市民の人数 ・市民が参加できる公 演事業の数 ・国内外の優れた団体 が実施するワーク ショップへの参加者 の数 ・市民が参加できる、 ワークショップの機 会 ・国際的に活躍してい るグループによる公 演の開催	— — 1人 — —	27人 13件 190人 47件 4件	【成果】 プロの俳優と市民による協働での舞台制作及び国 内外で活躍する専門家やアーティストを招聘しての ワークショップの開催により、市民参加の拡大と地 域の文化力向上に貢献した。 【課題】 市民参加者の拡大のため、周知方法の検討。 【今後の対応】 更なる市民参加の広がり、地域の関連団体等 との連携、SNS発信の充実など、きめ細やかな周 知等に努める。	生涯学習 課 (NPO 法人プ ラッツ)
35	芸術文化情報発信 (KIACレ クチャーシリーズ、芸術文 化情報放送)	①市民講座&ワーク ショップの開催②地域連携 プログラムの実施③芸術文 化情報放送④学校へのアー ティスト特別派遣⑤人材育 成事業(インターンシップ 受入)	1,718	・レクチャーシリーズ参 加者数 ・FBページ いいね!獲 得数	120人 300件	67人 2,519件	【成果】 SNS等の回数は減少したもののFBでの閲覧数(い いね!)獲得数は増加しており、全体的に目標通り の成果が得られた。 【課題】 FM放送を利用した情報放送の継続とポットキャス トを使用したアーカイブの推進 【今後の対応】 多様なPR媒体を利用し、継続した情報発信を行 う。	大交流課
36	出石永楽館歌舞伎	文化都市豊岡のイメージ アップを図るとともに、市 外からの交流人口拡大によ る地域経済活性化に寄与す る事業として開催	79,776	・市民チケット販売数	1,400枚	1,674枚	【成果】 すべて目標値を上回り、多くの市民に楽しんでも らえた。 【課題】 市外販売とのバランスを考慮する必要がある。 【今後の対応】 市外需要にも対応しつつ、市内販売数を確保して いく。	出石振興 局地域振 興課
37	芸術文化担当参与の設置	「最先端の芸術文化によ る若者の誘引」戦略アドバ イザーとして、引き続き、 芸術文化担当参与を設置 し、地方創生総合戦略の推 進を図る。	2,400	—	8件	19件	【成果】 豊岡市の芸術文化政策や地方創生総合戦略を国内 外に情報発信を行う。 平成28年度文化庁長官表彰を受賞 【課題】 特に無し 【今後の対応】 H30~32年度における芸術文化参与として助言及 び指導をいただく。	文化振興 課

具体的手段 02-06		外から豊岡とつながり、行き来して暮らす人が増えている						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
城崎国際アートセンターの地域交流プログラム等自主事業への市外からの参加者数(累積)				3,514人	3,789人			
但馬空港助成利用件数(市内出身者及びその家族、ビジネス利用)				3,815人	2,988人			
城崎温泉駅乗客数(定期利用者以外)				322,638人	5月末報告			
No.	事業名	事業内容	予算額(千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
				目標値	実績値			
38	城崎国際アートセンター自主事業	地域交流プログラム(滞在するアーティストの成果発表等)や公演、講座、ワークショップなど実施し、最先端の舞台芸術により芸術文化に対する意識を高め、市内外からの誘客を図る。	8,890	地域交流プログラム等自主事業等への参加者数	4,500人	2,113人	<p>【成果】参加数が減少したものの公演内容によるところが大きく、成果が得られたと考える。</p> <p>【課題】より有効な公演内容、情報発信の検討と地域交流プログラムへの全市域からの参加</p> <p>【今後の対応】全市域から参加できるように継続的に情報発信</p>	大交流課

主要手段 03		豊岡で人々が世界と出会っている(ローカル&グローバル)			
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末	
				目標値	実績値
移輸出額(兵庫県市町民経済計算)				249,517百万円	1年遅れで公表

具体的手段 03-01		世界中から人々が来訪し、豊岡を楽しんでいる						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
外国人宿泊客数				47,000人泊	50,800人泊			
No.	事業名	事業内容	予算額(千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
				目標値	実績値			
39	外国人観光客プロモーション事業	海外市場での認知度向上を目指す長期的視点に立った活動と、単年ごとの計画的な宿泊客数増加を目指す活動の2つの視点で戦略的に事業を展開する。	22,237	Google全体での検索回数("Kinosaki")※英語・フランス語	59,184回	64,800回	<p>【成果】海外メディアからの取材やFAMの件数が大幅に増加</p> <p>【課題】海外での知名度のさらなる向上</p> <p>【今後の対応】海外情報発信拠点(レップ)との連携を強化し、継続的な情報発信を行う。</p>	大交流課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
40 01	観光地マーケティング(豊岡DMO設立・運営事業)	豊岡DMOを設立し、地域の「稼ぐ力」を引き出すための客観的データの分析や、着地型観光の促進に関する支援等を行う。	12,034	・外国人観光客宿泊者数 ・「Visit Kinosaki」サイトのユニークユーザー数	47,000人泊 94,000件	50,800人泊 141,394件	【成果】 市内外国人延べ宿泊者数の目標値を達成した。 【課題】 外国語版WEBサイト「Visit Kinosaki」の情報発信力のさらなる強化 【今後の対応】 29-31年度でサイトコンテンツの拡充を実施する。	大交流課
40 02	観光地マーケティング(外国人観光客動向分析事業)	外国人観光客のユーザー属性情報取得及び分析及びWEB用ショートムービーのマーケティングを行う。	38,843	・ユニークユーザー数(ユーザー属性情報取得分析)	6,000件	1,543件	【成果】 外国人観光客の行動経路を取得し、その結果を基にしたプロモーションを実施した。 【課題】 データのサンプル数が少ない。 【今後の対応】 チラシやステッカーを配布し、認知度向上に向けた対策を行う。	大交流課
41	夢但馬周遊バス運営事業	夢但馬周遊バス「たじまわる」を運行し、路線バス方式、定期観光バス方式により、観光地をつなぐ運行ルートを設定する。	4,219	・乗車人数	2,901人	2,376人	【成果】 観光客の二次交通確保に貢献 【課題】 認知度の向上、乗車率の向上 【今後の対応】 乗車率向上につながるコースの設定を実施主体に依頼。また、認知度向上に向けた対策を講じる。	大交流課 (但馬観光協議会)
42	山陰海岸ジオパーク周遊キャンペーン事業	地域資源を活用した体験メニュー創出、ジオツアーリズム、教育活動を促進するため、拠点施設や関係団体の取組みの充実を図る。	2,952	・関連施設の入場者数(玄武洞公園)	179,080人	125,000人	【成果】 エリア内の地域間交流と地域の受け入れ環境整備が徐々に進んでいる。 【課題】 「山陰海岸ジオパーク」「エリア内各スポット」の認知度はまだまだ低い。 【今後の対応】 ジオパークを活用したジオツアーリズムのさらなる拡充と着地型観光の充実を図るため認定ガイドの養成、資質向上を図る。	大交流課 (山陰海岸ジオパーク推進協議会)

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
43	京都丹後鉄道特急車両魅力アップ事業	特急車両デザイン改修・リニューアルを行うことにより、京都丹後鉄道の魅力アップ並びに安全性・快適性の向上を図る。	2,200	・特急車両利用者数	330,000人	299,210人	【成果】 魅力ある特急車両の導入により新たな集客イベントも実施され、利用者増加へ期待が高まった。 【課題】 インバウンド等の効果的な取入れが十分でない。 【今後の対応】 沿線自治体との連携により、国内需要と併せ、インバウンド需要を効果的に取り入れるためのメディア戦略等を実施し、利用者の増加を図る。	都市整備課 (北近畿タンゴ鉄道株式会社)
44	但馬空港利用促進事業	①豊岡市×JALプロモーションコンテンツの制作・配信 ②JALパッケージの造成 ③雑誌「男の隠れ家」でのファミツアー企画	11,340	・東京乗継者数	12,000人	11,211人	【成果】 首都圏を中心とした情報戦略により「東京乗継者数」が過去最高を記録するなど、一定の効果を得た。 【課題】 継続した観光需要獲得への推進策と併せ、継続利用が見込まれるビジネス利用増加への取組みが必要。 【今後の対応】 新型機材導入により、座席数が増加となる。一層但馬空港推進協議会、JAL、JAC等と連携し、利用拡大への取組みを進める。	都市整備課
45	城崎温泉街交通環境改善事業	道路狭隘な城崎温泉街中心部の魅力を高めるため、交通状況等の調査解析を行い、交通環境改善策の実施について検討する。	5,190	・温泉街で自動車と歩行者が混在しており危険だと感じる人の割合	85%	80%	【成果】 歩行空間を広げて区画線を設置することで、歩行者にとって危険と感じる人の割合が低減することが確認できた。 【課題】 地域住民にとっては、自動車の離合困難や路上駐車増加に対する懸念があり、本格的な実施については慎重に検討すべきとの意見が多かった。 【今後の対応】 上記結果を踏まえ地域住民の意見集約を図る。また、協議会で示されたその他の改善策についても試験的に実施し、その際の交通状況等のデータ収集・解析を行い実効性を検証する。	建設課
46	円山川沿線サイクリングロード整備	多くの外国人観光客が豊岡を訪れていることから、円山川堤防等をサイクリングロードとして整備し、外国人観光客に改めて豊岡の良さを実感してもらうとともに、SNS等で世界中に発信してもらう。	2,000	外国人のレンタサイクル利用者数	660人	572人	【成果】 平成29年度末に整備したため、具体的な成果は出ていない。 【課題】 ・サイクリングロードのPR方法 ・自転車の乗り捨てなど、利用者の環境面の整備 【今後の対応】 引き続き整備していく。	建設課

具体的手段 03-02		メイドイン豊岡が世界に広がっている						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
製造品出荷額のうち直接輸出額 (工業統計)				—	H30頃取得			
コウノトリ育むお米海外取扱店舗数				3店	9店			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定				
				H30.3月末				
				目標値	実績値			
再掲	コウノトリ育むお米海外販売推進	コウノトリ育むお米の優位性を熟知している商社と連携し、重点推進3カ国（イタリア、アメリカ、シンガポール）でのテスト販売等によるマーケットリサーチを実施し、海外販路の開拓を図る。	6,060	・コウノトリ育むお米JAたじま買取価格（無農薬米）	11,500円	11,000円	【成果】 アメリカ、香港への出展・プロモーションの結果、2か国で輸出が定番化した。輸出数量も順調に増加している。 【課題】 栽培面積の拡大とともに新たな販路を開拓し、市場経済に認められた真のブランド米として確立させる必要がある。 【今後の対応】 国内の消費拡大を主軸に、海外マーケットへの安定的な参入も目指して販路開拓を積極的に推進する。	農林水産課
				・コウノトリ育むお米JAたじま買取価格（減農薬米）	8,300円	8,200円		
				・コウノトリ育むお米海外取扱国数	3カ国	2カ国		
再掲	アーティスト・イン・レジデンス事業	選考による国内外の最先端アーティストが、滞在制作を発表し、観光大使となって豊岡の魅力を世界中に発信していく。また、市民に優れた舞台芸術に触れる機会を提供する。	13,060	・公募プログラムの応募件数	45件	94件	【成果】 効果的な情報発信により倍層する成果が得られた。 【課題】 演劇見本市などの場での有効な情報発信の継続 【今後の対応】 継続した事業参加の呼びかけを行う。	大交流課
				・海外からの応募件数	14件	53件		

具体的手段 03-03		国内外から優れた人材が集まり、豊岡の魅力を高めている						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
-				-	-			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
47	専門職大学の誘致	地元産業界からニーズのある観光分野等の専門人材を育成する高等教育機関としての専門職大学を誘致する。兵庫県により設置される専門職大学の構想策定に向けた議論をサポートするためにニーズ調査や先進地事例調査等を行う。	4,772	・専門職大学の設置数	-	-	<p>【成果】 基本構想の検討に着手</p> <p>【課題】 専門職大学は県が設置し、市は支援を行う立場にあるため、県の事業進捗に合わせた取組みが必要となる。</p> <p>【今後の対応】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業内容 H30年度に設置する但馬地域専門職大学設立準備委員会の進捗状況に合わせ、開設準備に係る県の支援 2 H30年度事業内容（本市実施分） <ol style="list-style-type: none"> (1) 県策定の基本構想等策定支援 (2) 文科省申請準備に係る支援 (3) 開学に向けた県ブレ事業支援 	大交流課

具体的手段 03-04		世界の人々と対等に向き合う人材が増えている						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
外国人宿泊客を受け入れている宿泊施設の数（Visit Kinosaki登録旅館数）				60件	69件			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
再掲	観光地マーケティング（豊岡DMO設立・運営事業）	豊岡DMOを設立し、地域の「稼ぐ力」を引き出すための客観的データの分析や、着地型観光の促進に関する支援等を行う。	12,034	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客宿泊者数 ・「Visit Kinosaki」サイトのユニークユーザー数 	47,000人泊	50,800人泊	<p>【成果】 市内の外国人宿泊者数は目標値を上回った。</p> <p>【課題】 外国語版WEBサイト「Visit Kinosaki」の情報発信力のさらなる強化</p> <p>【今後の対応】 サイトの認知度向上を図るとともに市のオフィシャルサイトであることの認知により信用度を高める。 29-31年度でサイトコンテンツの拡充を実施する。</p>	大交流課

主要手段 04		子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている（次世代育成）	
KPI（重要業績評価指標）		H30.3月末	
		目標値	実績値
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童・生徒の割合		小学生	小学生
		51%	38.2%
		中学生	中学生
		47%	28.0%

具体的手段 04-01		子どもたちが豊岡のことをよく知っている	
KPI（重要業績評価指標）		H30.3月末	
		目標値	実績値
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある児童・生徒の割合		小学生	小学生
		66%	65.3%
		中学生	中学生
		63%	59.9%

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
48	おっとりっしゃ！とよおかのものづくり	市内ものづくり企業の認知度向上を目的に、企業展示、ものづくり体験教室等を行う。	400	「おっとりっしゃ！とよおかのものづくり」への小中学生の来場者数	300人	373人	<p>【【成果】】</p> <p>子供対象のものづくり体験等を通じ、ものづくりの楽しさや企業に対する興味を持たせ、将来ものづくりに携わる人材の教育を行った。</p> <p>【課題】</p> <p>企業出展ブースの内容を小中学生でも理解できる工夫を行う必要がある。</p> <p>【今後の対応】</p> <p>市内ものづくり企業の製品が生活の中で使用されているシーンをイメージさせる展示となるよう工夫を行い、来場者が市内ものづくり企業の製品を身近に感じられるようにする。</p>	環境経済課（豊岡市工業会）

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
49	ふるさと教育推進事業 (ローカル&グローバル学習のガイドブック等作成)	ふるさと教育に係る豊岡市内の各施設・エリアの見学、体験、ゲストティーチャーの招聘。豊岡で活躍する人から話を聞き、豊岡の自慢を学ぶ。	3,192	・今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	小学生 94% 中学生 71%	小学生 90.3% 中学生 67.5%	<p>【成果】 全中学校区で昨年度作成した「豊岡ふるさと学習ガイドブック」を活用するなどして、ふるさとの「ひと・もの・こと」に学ぶふるさと学習を実施することができた。</p> <p>【課題】 集めた情報を活用する力を育成するための手立てやふるさとについて学んだことを表現する方法を工夫していく必要がある。今住んでいる地域の行事に参加する児童生徒の割合を高められなかった。</p> <p>【今後の対応】 各校の実践を交流し、より豊岡に愛着を持ち、ふるさとを自分の言葉で語り誇れる力の育成を目指す。</p>	こども教育課
再掲	子どもの野生復帰	キッズワイルド(自然体験教室)やファミリーキャンプなどを実施	11,254	・参加者数	110人	97人	<p>【成果】 市内の子どもたちに継続的に自然体験学習の機会を提供できた。</p> <p>【課題】 参加者の確保、小学校高学年、中学生の参加促進を図ること。</p> <p>【今後の対応】 より効果的な体験プログラムの企画検討により、参加者の確保と効果拡大を図る。</p>	生涯学習課

具体的手段 04-02		子どもたちが様々なコミュニティの中で役割を果たしている						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
地域の行事に参加している児童・生徒の割合				小学生 94%	小学生 90.3%			
				中学生 71%	中学生 67.5%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
				目標値	実績値			
50	ふるさと教育推進事業 (但東中学校MISSION IN TOKYO)	但東中学生が修学旅行で訪問する東京のアンテナショップ等でふるさとPRを実施	3,192	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることができる児童生徒の割合	小学生 51% 中学生 47%	小学生 38.2% 中学生 28.0%	【成果】 但東中学校の東京のアンテナショップの取組を通して、ふるさとを誇りに思う気持ちを高めることができた。 【課題】 本年度から市内全中学校でふるさと教育を展開したが、市内全中学校で地域や社会をよくするために考えさせることを高めることができなかった。 【今後の対応】 市内全中学校区においてふるさと教育を充実させて、自分達が地域のために何ができるか考えるキャリア教育の視点を大事にした取組みを推進する。	こども教育課

具体的手段 04-03		子どもたちが豊岡で外国人とのコミュニケーションを楽しんでいる						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
中学校卒業時の英語検定3級以上の合格者数				35%	29.9%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
				目標値	実績値			
51	コミュニケーション教育推進事業 (小中一貫教育事業)	小・中学校で演劇的な手法を取り入れたワークショップ型、双方向型のアクティブラーニングを用い、児童の学習意欲・自尊感情を向上させる総合的な取組みを行う。	943	話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思う児童生徒の割合	小学生 72% 中学生 65%	小学生 72.2% 中学生 64.8%	【成果】 全市立小中学校において、担任の指導による演劇的手法を取り入れた授業を年間3回行った。 【課題】 演劇的手法を取り入れた授業プログラムの実効性を高めるための評価と改善の取組。 【今後の対応】 授業プログラム作成に関わってもらったプロ講師を招き、授業研究を行う中で評価及び改善の視点と具体策について指導助言を受ける。	こども教育課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
52	英語教育推進事業 (小中一貫教育事業)	就学前及び9年間の系統性と連続性のある学習を通して、中学校卒業時にはふるさとのこと、自分のことを英語で語ることをできる力を身につける。	34,218	・中学校卒業時の英語検定3級以上の合格者の割合 (英検3級以上相当の英語力を有すると思われる生徒の割合)	35%	29.9%	【成果】 全小・中学校において、豊岡市英語カリキュラム・学習指導要領に則り。担任と外国人指導助手の連携により、英語遊び・英語活動・外国語活動・英語科の授業を行った。 【課題】 小学校英語教科化に向け、教員の専門性の向上とALTと連携した授業構築 【今後の対応】 豊岡市英語教育研修会の開催等、講師招聘による研修会、授業公開を開催し、指導助言を受けながら、教員の専門性の向上に努める。	こども教育課
53	英語遊び保育推進事業	将来、世界の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする気持ちを育むため、就学前に英語に慣れ親しみ、外国の言葉や文化に興味・関心を持たせる。	13,164	・英語遊びをととても楽しそうにしている園児の割合	70%	97.0%	【成果】 指導員の巡回訪問時だけでなく、毎日の朝の会や終わりの会においても、英語を使う場面が見られるようになり、日常保育の中で英語が定着してきた園が見られるようになってきた。 【課題】 園での英語に慣れ親しむ場面の進捗状況に差異がある。 【今後の対応】 保育者向けの英語遊び研修会を実施し、保育者の資質向上と英語遊び保育事業の進展を図る。	こども育成課
54	豊岡の未来を創る高校生支援事業(高校生の海外派遣)	豊岡総合高校の地域国際系列の生徒を対象に、ピクトリア市(カナダ)が主催する語学研修への参加費を補助する。	2,130	参加生徒のサマースクールスタッフ数(累積)	—	—	【成果】 実用的な英語、コミュニケーション能力の向上、また異文化に触れることにより、ふるさとの良さを実感できた。 【課題】 研修に参加した生徒だけの体験となる。 【今後の対応】 小中学生を対象としたサマースクール事業にスタッフとして関わる等、研修体験を活かす場を設ける。	こども教育課

具体的手段 04-04		子どもたちの想像の翼、行動の翼が世界に羽ばたいている						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
国際交流事業等で海外に派遣した子どもの数 (累積)				111人	85人			
どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭訪問学校数 (累積)				21校	25校			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
				目標値	実績値			
55 01	大韓民国・アメリカとの交流	市内小学生の韓国慶州(ケイシュウ)市の東川(トンチョン)初等学校との交流や、市内中学生のシアトル市ウィットマン中学校との派遣・受入事業を通じ、交流を深める。	3,149	国際交流事業等で海外に派遣した子供の数(累積)	111人	85人	【成果】 中学生10名がシアトル市を訪れ、交流を通じ多様な文化を持つ人達と共に生きていくことの喜びを実感できた。 【課題】 【今後の対応】 相手先の受入が難しい状況、また、国際情勢で交流が継続できない可能性が高いことから、30年度以降事業を中止とする。	こども教育課
55 02	モンゴルとの交流	モンゴル国と豊岡市の交流を通して、市内中学生が相互に異文化を体験し、国際社会に対応できる人材の育成を図るとともに、市民がモンゴル文化と国際理解を深め、国際感覚を醸成する。	3,449	・モンゴル国相互訪問交流参加累計人員数 ・モンゴル国相互訪問交流参加単年人員数	1,105人 200人	1,139人 234人	【成果】 モンゴル・豊岡交流相互が広がった。 【課題】 交流幅、拡がりの硬直化に課題。 【今後の対応】 現地交流相手方の拡充など(公立学校ほか)。	文化振興課
56	子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭開催事業	子どもたちが世界で活躍する音楽家との触れ合う機会の提供。①おんぶの祭典 ②ふれあいコンサートの開催	9,040	・子どもたちが本物のクラシック音楽にふれる機会をつくる	1回	1回	【成果】 音楽を身近で体験できる機会や楽しむ人が増えた。 【課題】 10回の開催を目指しているが、以後の展開の検討が必要。 【今後の対応】 実行委員会を中心に教育委員会、関係団体等と協議していく。	生涯学習課(子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会)

戦略目的 B	多くの子どもでにぎやかな家庭を持つ若者が増えている（結婚促進・多子出産促進に係る戦略）		
KPI（重要業績評価指標）	① 合計特殊出生率 ② 出生数	基準値	① 合計特殊出生率：1.82人（H20～H24平均値） ② 出生数：595人（H26）
		目標値	① 合計特殊出生率：1.92人（H31） ② 出生数：650人以上（H31）
		実績値	① 合計特殊出生率：－（H29満了後：H25～H29平均値） ② 出生数：585人（H29）

主要手段 01	若い夫婦の数が増えている		
KPI（重要業績評価指標）		H30.3月末	
		目標値	実績値
婚姻数		282組	H30秋公表

具体的手段 01-01	多種多様な出会いの機会が充実している		
KPI（重要業績評価指標）		H30.3月末	
		目標値	実績値
出会い交流イベント参加者数（市全体）		576人	446人

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定				
				H30.3月末				
		目標値	実績値					
1	婚活応援プロジェクト 「はーとピー」への補助	豊岡市社会福祉協議会実施の出会い婚活イベント等の取組の支援を拡充し、より効果的な事業を展開することで、結婚の促進を図る。	6,375	<ul style="list-style-type: none"> はーとピーイベント申込者数 はーとピーイベントカップル成立数 	700人 45組	695人 60組	【成果】 2016年(20回)から2017年(12回)は開催数が減少したものの、目標値以上のカップルを成立させ、7組の成婚カップルを誕生させた。 【課題】 参加者のリピーターの多さによるマンネリ化。 【今後の対応】 魅力ある内容や新たな宣伝方法による新規層の掘り起こし。	ハートリーフ戦略室

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
2	民間団体への婚活・恋活イベント開催補助	民間団体が提案する出会い機会イベントの開催への支援等を行う。	1,200	・民間補助イベント カップル成立数	36組 25組	【成果】 目標には届かなかったが、25組のカップルが成立し、成婚も2組あった。 【課題】 実行団体のイベント運営力の差 【今後の対応】 申請のあった団体に、きめ細かに運営方法のノウハウを伝授する。	ハート リーフ戦 略室	
3	出会いサポート企業推進	職場内の若者の交流を促す「世話焼きBOSS」の登録制度を設け、職場等における結婚を促進する。	541	・交流会セッティング 回数	5回 2回	【成果】 若手社員交流という名目で会を2回実施した。 【課題】 「出会い」の要素をなくしたが、参加者から「目的が出会いと明確にしても抵抗感はない」と意見があった。 【今後の対応】 職場間のメールを利用し、「若手社員の出会いを上司が後押し」する仕組みを構築する。	ハート リーフ戦 略室	

具体的手段 01-02 交際・結婚に向けた独身者へのきめ細かな支援体制が充実している

KPI (重要業績評価指標)		H30.3月末	
		目標値	実績値
交際・結婚支援のしくみを利用している人数(人)		200人	321人

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
4	社会福祉協議会の結婚相談所機能拡充(HP開設、相談員研修)	行政、民間団体、研究機関等による連携ネットワークを構築し、結婚促進に係るより効果的な対策を検討し展開していく。	1,863	・結婚相談所 登録者数 (人) ・結婚相談所 お見合い 件数(件) ・結婚相談所 成婚数 (組)	200人 80件 10件 234人 87件 3件	【成果】 HP「Hapimari」により、若年女性の登録が大幅に増加した。 【課題】 登録者が増え、相談員の対応が困難になりつつある。 【今後の対応】 相談員を増員するように社協に働きかける。	ハート リーフ戦 略室	

主要手段 02	夫婦一組あたりの子どもの数が増えている	
KPI（重要業績評価指標）		H30.3月末
		目標値 実績値
児童手当世帯当たりの児童数 (中学生以下/公務員を除く児童手当受給者)		1.80 1.74

具体的手段 02-01	出産への応援がある	
KPI（重要業績評価指標）		H30.3月末
		目標値 実績値
産後、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができたと考える母親の割合		76.0% 85.2%

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
7 01	母子保健事業 (子育て世代包括支援センター、産前・産後サポート事業、産後ケア事業(宿泊型・訪問型))	保健師等の専門職により、すべての妊産婦の状況を継続的に把握し、きめ細かい支援を実施する。	10,022	産後、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができたと考える母親の割合(再掲)	76.0% 85.2%	【成果】 支援サービス整備から6か月経過 今後は成果の評価を検討 【課題】 課題を持った妊産婦の増加 支援サービスの利用者が少ない 【今後の対応】 関係機関の連携 市民への周知	健康増進課	
7 02	母子保健事業 (特定不妊治療費助成・不育症治療費助成)	「不育症治療費助成事業」の創設及び「特定不妊治療費助成事業」の拡充を図り、子どもを産み育てやすい環境を整備し人口減少対策につなげる。	19,400	・ 出産適齢期の方の出生数が増えている ・ 特定不妊治療による出生がある ・ 不育症治療による出生がある	460 18年秋公表 ある ある ある ない	【成果】 助成の拡充により、出産適齢期の不妊治療費助成事業利用者が増加した。 【課題】 特定不妊治療費及び不育症助成事業の周知 【今後の対応】 婚姻届を提出した夫婦を対象に、子どもが欲しいときに利用できる制度をまとめたパンフレットを配布する。	健康増進課	

具体的手段 02-02		育児への応援がある								
KPI (重要業績評価指標)					H30.3月末					
					目標値	実績値				
市の子育て支援サービスを活用、または頻繁に活用している小学生以下の子どもがいる世帯の割合					50.0%	48.9%				
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析		担当部署		
				指標設定	H30.3月末	目標値	実績値			
再掲	子育て世代包括支援センター	保健師等の専門職により、すべての妊産婦の状況を継続的に把握し、きめ細かい支援を実施する。	1,232	産後、助産師や保健師等から指導・ケアを十分に受けることができたと考える母親の割合	76.0%	85.2%	【成果】 支援サービス整備から6か月経過 今後は成果の評価を検討 【課題】 課題を持った妊産婦の増加 支援サービスの利用者が少ない。 【今後の対応】 関係機関の連携 市民への周知	健康増進課		
8	ファミリーサポートセンター	会員同士の相互援助を円滑に図れるよう、専任のアドバイザーを配置して、会員のマッチング、会員研修、会員交流事業などを行う。	3,947	<ul style="list-style-type: none"> ファミリーサポートセンター会員数 送迎や預かりなどの支援サービスを利用している人の人数 	50人	84人	【成果】 目標値以上の会員の登録があった。 【課題】 まかせて会員の確保 【今後の対応】 交流会、講習会等を開催し、会員数を増やす。	こども育成課		
				25人	20人					

具体的手段 02-03		仕事の両立への応援がある						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
保育所の待機児童数				0人	56人			
放課後児童クラブの待機児童数				0人	0人			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値	実績値		
再掲	ファミリーサポートセンター	会員同士の相互援助を円滑に図れるよう、専任のアドバイザーを配置して、会員のマッチング、会員研修、会員交流事業などを行う。	3,947	・ファミリーサポートセンター会員数 ・送迎や預かりなどの支援サービスを利用している人の人数	50人	84人	【成果】 目標値以上の会員の登録があった。 【課題】 まかせて会員の確保 【今後の対応】 交流会、講習会等を開催し、会員数を増やす。	こども育成課
					25人	20人		

具体的手段 02-04		パートナーの応援(理解と協働)がある						
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末				
				目標値	実績値			
パートナーは育児をよくやっていると思う母親の割合				57.0%	56.2%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値	実績値		
9	子育てセンターの交流事業「パパとあそぼうデー」など	父親が育児に参加するきっかけをつくるとともに、乳幼児との遊び方の講習、あわせて父親同士の交流を図る。	12,440	・パパの事業参加者数(人)	500人	444人	【成果】 H29年2月にパパ対象の座談会(交流・意見交換)を開催した。 【課題】 これまでは、パパを対象とした交流・意見交換の機会がなかった。 【今後の対応】 H30年度からは定期的にパパ対象の座談会を開催する予定である。	こども育成課

具体的手段 02-05		まちを挙げた子育てへの応援がある							
KPI (重要業績評価指標)				H30.3月末					
				目標値	実績値				
子育てを支援する活動に関わっている市民の割合				15.0%	11.9%				
周りの人が子育てを応援してくれる環境が、豊岡で暮らす価値や魅力と考える市民の割合				15.0%	14.3%				
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析		担当部署	
				指標設定	H30.3月末				
					目標値	実績値			
10	子育て広場整備	小さな子どもが安心して遊べて、父親・母親も一息つける広場を整備する。また、その様子を地域の人々が見ることで、子育てを応援する機運を盛り上げる。	14,810	・整備広場数	3カ所	3カ所	【成果】 順調に整備が進んでいる。また、ファミリー向けイベントも開催されるなど、子育て広場の市民利用も活発である。 【課題】 芝生の継続的な管理 【今後の対応】 コミュニティ、芝生化実行委員会との連携を図る	ハート リーフ戦 略室	
11	こども支援センター機能充実事業	一人一人の子どもの発達課題に応じた寄り添い方の質を高めることにより、子どもたちの夢実現力を高め、学力の二極化や不登校等の教育課題の改善を図る。	2,100	・学校へ行くことが楽しくないと思う児童生徒の割合	小学生 6.5%	小学生 11.8%	【成果】 スーパーバイザーの指導の下に子どもたちの発達課題を把握し日々の授業や生活における支援指導の留意点が明らかになった。 【課題】 スーパーバイザーの指導により、授業・生活面共に児への寄り添い方の質を高める事ができ、他の校区にも広げて行く必要がある。 【今後の対応】 平成30年度で他のモデル校区で実施予定。	こども教育課	
12	家庭教育推進事業 (FMジャングル夢チャレンジ)	なりたい自分になる (「夢実現力」)のために頑張っている子どもの様子をFMジャングルの市政情報提供番組で取材し、放送を行う。	他事業 を含む	・学校へ行くことが楽しくないと思う児童生徒の割合	小学生 6.5%	小学生 11.8%	【成果】 児童・生徒が夢や頑張っていることを発表する機会であり、褒められることで自己肯定感が育まれる。 【課題】 子ども達を褒めてもらうために、FMジャングルの番組を多くの方に知ってもらう必要がある。 【今後の対応】 FMジャングルでの取組みを広報などで周知していく。	こども育成課	